

# 2023年度 メリー★ポピンズ kids 朝霞ルーム 事業報告書 (保育所における自己評価)

## 1. 2023年度の概要 ～年度の基本方針を受けて～

異年齢の関わりの中で、愛情豊かな心と子ども達の主体性を大切にしながら見守る保育をしてきた。見守る保育の中で、子ども一人ひとりを尊重し、子どもの様子に合わせて寄り添い丁寧に援助してきた。子ども達を中心に好奇心や探求心を大切にしながら、日々の保育に向き合ってきた。子ども達も自主性が育ち、のびのびと園生活を楽しむ姿が見られた。

### 〈1〉 保育内容の充実・質の向上

1	計画・ねらい	保育目標を見通した職員の行動計画を確立し、実現する。
	実践結果	・様々な話し合いを行い、日々の子どもの対応仕方を検証していった。話し合いを重ねるごとに、子どもの気持ちを汲み取ることが、少しずつできるようになり子どもの姿にも変化が見られるようになってきた。
	次年度方向性	・次年度も時間が許す限り、昼礼会議、園研修と必ず話し合いの場を設けていきたい。全職員のために学びの時間を必ず取っていく。
2	計画・ねらい	全職員でのチーム保育の充実を図る。
	実践結果	・子どもの気持ちを捉えながら、どのような対応をとるか考える職員が多くなった。乳児・幼児の担当だけでなく、他のクラスの子どもの対応も積極的に行うようになってきた。
	次年度方向性	・次年度も子どもたちの挑戦する気持ちに寄り添っていく。

### 〈2〉 保育所を利用する子どもの保護者への支援

1	計画・ねらい	清掃の行き届いた施設を目指す。
	実践結果	・整理整頓、チェックリストを用いた清掃、等を利用訪問者の視点に立って考えていった。 ・現状は棚の上に物を置いたままの職員が多い。声掛けはしてきたが持続しなかった。
	次年度方向性	・整理整頓が維持された状態になるよう仕組みを作り上げていきたい。
2	計画・ねらい	保護者懇談会・個人面談の充実を図る。
	実践結果	・今年度から、保護者懇談会に子ども達も一緒に参加となったが、途中飽きてしまう子が多く、園長・主任がサポートに回った。 ・懇談会の参加者は多かった。

		・個人面談は少数ではあったが、子どもの育ちを共有することができた。
	次年度方向性	・保護者懇談会を欠席された方には、声掛けをして全て個人面談をしてきた。次年度も、全職員で子どもの状況を把握したうえで、面談を進めていく。
3	計画・ねらい	お迎え対応を丁寧に行う。
	実践結果	・伝えるべき事柄を漏れのないよう伝え、日々の保育の様子も知らせていく事を目標にしてきた。 ・上半期は十分とは言えなかったが、利用者アンケートによると下半期には少数ながら保護者からお褒めの言葉が載っており、職員のモチベーション向上にも繋がった。
	次年度方向性	・次年度からの新しい職員へは現在の職員がフォローに回り伝えていってもらおう。

### 〈3〉 地域の子育て支援事業

1	計画・ねらい	保護者様の横のつながりの橋渡しをする。
	実践結果	・今年度は、調理員が積極的に「おしゃべりサタデー」に参加することで、保護者様の横の繋がりへの橋渡しの一助となった。 ・「離乳食講座」「お鍋対決」「カレー対決」といった行事に地域の方も参加していただくことで、地域との繋がりがひろがっていった。
	次年度方向性	・次年度も引き続き、宣伝活動を行っていき地域参加者をさらに増やして行きたい。
2	計画・ねらい	「ちきんえっぐ」の認知度を更に高めていく。
	実践結果	・園見学の方や新年度入園の方へ「ちきんえっぐ」活動について伝え、園に気軽に来られるよう呼び掛けていった。結果として「おしゃべりサタデー」の「離乳食」への参加につながるとともにリピーターにもなった。
	次年度方向性	・「ちきんえっぐ」だよりを、更に範囲を広げ掲示していく。近隣園にも掲示依頼をする。
3	計画・ねらい	青空保育を定着させていく。
	実践結果	・年度の途中から保育の場所を「南の風」公園から「朝霞の森」公園に変更した。その結果、下半期には参加者の増加につながった。
	次年度方向性	・毎回、活動内容を全職員で考え、開催していきたい。

### 〈4〉 次世代を担うスタッフ育成

1	計画・ねらい	乳児、幼児リーダーを養成する。
	実践結果	・リーダー同士で密に情報共有することで、課題を抱えている職員に対して様々な面からアプローチして支えることができていた。
	次年度方向性	・園長、主任とリーダーで常に課題を話し合いながら、新しく入所する職員をフォローしていく。
	計画・ねらい	質の高い保育の追及。

	実践結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園の課題を見つけ園内研修を行ってきた。</li> <li>・保育の質を上げる会議検討も含めディスカッションを行ってきた。</li> <li>・職員一人ひとりが意見を述べ、主体的に考える機会を設けてきた。</li> </ul>
	次年度方向性	・より深い学びを一人ひとりが得るために、職員が研修内容を決めファシリテーションする仕組みを作っていく。
3	計画・ねらい	業務の効率化・仕事期日厳守
	実践結果	・今年度、乳児幼児リーダーがとても活躍した。仕事期日、SIDSの確認も欠かさず毎日行った。小さな問題でも、リーダーが職員を集め話し合うことで、とてもいい職員集団となっていった。
	次年度方向性	・来年度もこのリーダーたちに引っ張ってってもらい、働きやすい良い職場を目指していきたい。

### 〈5〉環境実施目標

1	計画・ねらい	つくる責任・つかう責任を持つ
	実践結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度から、沢山の廃材で子ども達が思う存分遊べた。</li> <li>・画用紙なども余ったりすると溜めて置く習慣もできた。</li> <li>・活動内容を発信することで、保護者からも廃材を提供するといった協力があった。</li> <li>・ゴミ分別クイズなども取り入れたが、楽しんでリサイクルをするまでには至らなかった。</li> </ul>
	次年度方向性	・次年度も引き続き、物を大切に作る気持ちを伝えていきたい。
2	計画・ねらい	食事・食材に関心を持つ
	実践結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食の残量がかなり減ってきている。</li> <li>・子どもたちなりに「もったいない」と思う様になっている。バイキングを通して自分なりの食べる量を把握しているようだ。</li> </ul>
	次年度方向性	・今年度も、食べる事への「感謝」の気持ちが育つ様取り組んでいく。

### 〈6〉インクルーシブ保育

1	計画・ねらい	インクルーシブ保育の充実を図る
	実践結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人ひとりを尊重する対応の仕方などを心がけながら保育を行ってきた。</li> <li>・全職員が関われるよう時間で区切りながら関わってきた。</li> <li>・月一回の支援会議で子どもの自ら行いたいことは何か等を保護者とも共有してきた。</li> </ul>
	次年度方向性	・支援会議において子どもの見方を共有する中で、子供への対応の仕方を深めていきたい。
2	計画・ねらい	子どもの多様な育ちを受け止める
	実践結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員は子どもの良さを認めながら葛藤や思考を繰り返すようになった。</li> <li>・子どもが自ら育とうとする力を阻害することなく関われる職員が増え</li> </ul>

		た。
	次年度方向性	・子ども同士の関係を繋いでいくために大人がどのように対応しなければならないかを常に考えていきたい。

## 〈7〉美観意識の定着

1	計画・ねらい	清潔感のある施設にする
	実践結果	・各自が「自分の家だと思って清掃する」を目標にした。 ・昼礼会議後の5分間清掃もやってきたが、下半期には人手不足も重なり、継続できなかった。
	次年度方向性	・今年度は達成できなかったため、次年度は誰が来ても心地よい園を全職員で目指していく。
2	計画・ねらい	美化係を作る
	実践結果	・係の職員は選任したが機能しなかった。加えて当該職員は出向解除のため半年で仙台に帰ってしまった。
	次年度方向性	・次年度こそ、係が機能するよう取り組んでいきたい。加えて係に丸投げすることなく全職員で清潔感のある施設を目指す。

## 2. 施設運営

### 〈1〉児童利用状況

月極利用児童受託状況（延べ人数）

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
年度前半： 4~9月	6人	6人	9人	10人	10人	10人	51人
年度後半： 10~3月	6人	6人	9人	9人	10人	10人	51人

弾力化前定員数は50人

延長保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用総 人数	234 人	227 人	276 人	230 人	202 人	188 人	211 人	213 人	261 人	279 人	285 人	295 人	2901 人
うち0	0人	0人	2人	0人	0人	1人	2人	9人	1人	0人	1人	0人	16人

歳児														
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(解説) 18時以降の利用人数とする

#### 一時保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用総人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち0歳児	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(解説) 弾力化により定員を多く受け入れているため、一時保育利用の受け入れ無し。

## 〈2〉開所時間

7時00分～20時00分

## 〈3〉スタッフ構成 (3月1日時点)

常勤スタッフ	保育士	5人	看護師	0人	栄養士	1人	調理員等	1人
パートスタッフ	保育士	4人	補助	0人	調理	1人	事務	0人
	用務	0人	嘱託医	2人				

## 3. 運営報告

### 〈1〉施設内会議

会議名	実施回数	会議内容
園会議	月1回 ※2,3月は策定会議にて実施	・コンピテンシー ・保育の質向上に関わる勉強会 ・園内研修、研修報告、行事について、各系の報告
給食運営会議	月1回	アレルギー、離乳食、食育
事故防止委員会	月1回	事例をあげ、全職員で話し合う

ケース会議	月1回	個別配慮が必要な子について
乳児会議	月1回	子どもの姿の共有、保育の振り返り
幼児会議	月1回	子どもの姿の共有、保育の振り返り

### 〈2〉出席した施設外会議（Web 参加含む）

会議名	実施回数	参加スタッフ
施設長会議 ／法人本部	月1回	施設長
施設長勉強会 ／法人本部	月1回	施設長
食育会議 ／法人本部	年4回 (5.7.11.2月/5.8.11.2月)	施設長 調理スタッフ
保健会議 ／法人本部	年4回 (5.7.11.2月/5.8.11.2月)	施設長
主任会議 ／法人本部	年12回	主任・ミドルリーダー
子育ての質を上げる会議	月1回	保育士

### 〈3〉系の設置状況

系名	活動の様子・省察
衛生管理係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯磨き指導、手洗い指導、着替えの仕方、感染症の話、水分の摂り方等の指導を行う。</li> <li>・安全管理の、備品等の常時点検を行う。</li> </ul>
安全対策係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の非難訓練、毎日の環境安全整備を行う。</li> </ul>
防火管理者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災、地震、自然災害などの災害対応、不審者訓練対応を実施する。</li> </ul>
食品衛生管理係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食の安全に関わる管理を行う。</li> </ul>
畑係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間農業計画を遂行するとともに、畑の整備、管理を担当及び子ども達と管理し実地する。</li> </ul>
生き物係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5歳児中心に、グッピーやカブト虫の世話をする。</li> </ul>

#### 〈4〉行事系の設置状況

係名	活動の様子・省察
夏祭り係	・保育園の子ども達や保護者、地域の方が訪れ大盛況となる。暑い中、笑顔がはじけ楽しんでいた。
朝霞市彩夏まつり係	・職員も参加し実施する。暑い中、半数以上の保護者や子ども達が参加し楽しんでいた。

## 4. 保育支援

### 〈1〉保育・保育参加・保護者面談および発達相談・園児の保護者への支援および意見要望への対応

保育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児・幼児と別日に懇談会を開催する。今年度から、子どもと共に懇談会開催のため、不参加の方もいた。参加できなかった方には個人面談を実施する。</li> <li>・日々の保育は、異年齢児保育を中心に活動をする。無理せずクラスに拘ることせず、選ばせて活動に参加を促した。</li> <li>・職員も、子ども達が主体的に遊べるよう、必要以上声掛けや関わりを控えてきた。職員対応で園内研修にも力を入れてきた。</li> </ul>
保育参加	<p>4～3月まで 合計13名 が参加済み (3月1日時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、声掛けもしたが参加者が少なかった。</li> </ul>
保護者面談および発達相談	<p>4～3月まで 合計9名 が参加済み (3月1日時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・懇談会に参加する方が多く、面談希望をする方が少なかった。</li> </ul>
運営委員会	<p>運営委員会を6月16日に当園にて実施し、参加した保護者2名</p> <p>運営委員会を11月17日に当園にて実施し、参加した保護者2名</p> <p>詳細は議事録に記載</p>

### 〈2〉計画した年間行事の振り返り

- ・別紙「2023年度年間スケジュール」に掲載
- ・保育参加・保護者面談は随時開催

### 〈3〉給食・食育に関する実践結果

1	計画・ねらい	身体を十分使う遊びを行い、お腹をすかせ食欲をかきたてる。
	実践結果	・2歳児が移行してきた頃から長距離散歩を多くしてきた。2歳児も頑張る姿が見られ、食欲もかなり増してきた。おかわりも沢山して嬉しい悲鳴だった。

	次年度方向性	・次年度も、外遊びを9時から12時まで戸外活動を楽しませながら、食欲をかきたてていきたい。
2	計画・ねらい	環境を意識し、生ごみから段ボールコンポストの堆肥づくりを行う。
	実践結果	・野菜は、捨てるものをなくすため葉っぱ等をふりかけに活用してきた。コンポスト、今年も継続していった。肥料にして大活躍だった。
	次年度方向性	・来年度も、コンポストを続けていきたい。環境を意識してゴミを減らす取り組みをしていきたい。
3	計画・ねらい	クッキングを通して、命をいただく。
	実践結果	・魚の解体は、幼児中心に行ってきた。魚の中にも心臓、腸、胃があることも知った様子。いい体験ができた。
	次年度方向性	・来年度も、魚の解体を通して命の大切さを伝えていきたい。

#### 〈4〉保健に関する実施結果

実施項目	詳細
園児健康診断	6月27日／11月29日に実施
歯科検診	6月14日に当園にて実施
保健だより	毎月25日お便り配信
スタッフ健康診断	年1回実施
スタッフ検便	毎月1回（全スタッフ対象）
流行した感染症	10月にインフルエンザ、園児3名・スタッフ1名感染報告あり ② 12月に感染症胃腸炎、園児2名感染報告有り。
発作・痙攣等の対応	痙攣発作無し・ダイアアップ預かりもなし。
エピペン使用できるスタッフの状況	・5月17日に当園にてエピペン講習を実施する。 ・本日時点で、在籍スタッフ9名のうち、7名が使用可能
AED使用できるスタッフの状況（AED設置施設のみ）	・3月22日に kids 朝霞ルームにて救急救命研修を6名が受講、新たに1名が受講し習得済み ・本日時点で、在籍スタッフ9名のうち、6名が使用可能
その他保健に関する取組	・感染症、インフルエンザ等の情報、お知らせを掲示 ・歯磨き指導・手洗いうがい指導・お着替え指導・水分補給の指導・感染症予防指導・性教育を行った。 ・園会議に向け研修、おむつ替え・蘇生について・熱中症・嘔吐下痢処理手順・消毒衛生管理・感染症等を行った。

## 〈5〉各種点検

危機管理	設備点検・事故防止チェック	4・7・10・1月の25日に計4回実施済み
	防災自主点検 (備蓄品点検含む)	6・12月の25日に実施済み
	避難消火訓練	毎月1回/15日に計12回実施済み
	不審者侵入訓練	6・12月の25日に実施済み
	情報セキュリティチェック	5月・11月に実施済み
	誤飲・誤嚥チェック	4・7・10・1月の25日に計4回実施済み
衛生管理	衛生管理点検表/毎日	毎日実施
	衛生管理点検表/毎週	毎週金曜日実施
	衛生管理点検表/毎月	毎月25日に計12回実施済み
	個人衛生点検簿/毎日	毎日実施
健康管理	予防接種状況・既往歴の確認 /保険証期限確認	年2回/4・10月 ⇒4月、10月に実施済み
	身長体重測定	毎月1回/20日 実施済み
	児童健康診断	内科健診 各年2回/6月27日、11月29日 歯科健診 各年1回/6月14日
運営管理	児童・保護者の人権に関する チェック	年2回/4・10月の園会議時 ⇒4月28日、10月27日に実施済み
	コンピテンシー自己採点	毎月1回/園会議冒頭5分間 実施済み
	利用者アンケート調査	8月25日～9月5日に実施済み

## 〈6〉実施した環境整備の状況

1	計画・ねらい	早番による室内、園庭などの安全点検を毎日行う。
	実践結果	毎朝の安全点検は子ども達のために、安全な環境を整えてきた。 保育室の整理整頓は職員に伝えてきたが、日々忙しい保育の中での整理整頓は厳しかったようだ。
	次年度方向性	昼礼後の5分間清掃を続けていきたい。職員も取り組みやすい様子。
2	計画・ねらい	感染予防のために、消毒をする。
	実践結果	消毒も、昨年ほどの徹底ぶりではなかったが感染症が出るたびに職員自ら子ども達や玩具を消毒していた。

	次年度方向性	各自消毒の大切さを知っているため、次年度も感染症に伴い消毒を行っていききたい。
3	計画・ねらい	午睡布団を清潔に保つ
	実践結果	年間4回の布団乾燥を行ってきた。午睡後の汗や、お漏らしの布団は天日干しで清潔を保ってきた。毎週金曜日、18時以降全園児の布団を室内に干し衛生面に気を配ってきた。
	次年度方向性	午睡布団は、いつでも清潔に保っていききたい。次年度もおなじような対応で衛生面に気を付けていききたい。

## 〈7〉手作り遊具・家具安全点検結果

手作り遊具・家具一覧

No	遊具・家具名	設置場所	点検実施時期	点検結果
1	パーテーション	乳児室	毎日	異常なし

## 5. 危機管理（防災・ケガ事故防止・防犯・光化学スモッグ）

1	実践結果	法人の運営マニュアル、保育品質マニュアルに則り行動する。
2	実践結果	・避難訓練を月1回実施する。年1回の消防書と共に総合避難訓練を行う予定だったが、消防署と日程が合わず開催できなかった。 ・不審者侵入訓練は、室内の逃げる場所に鍵がかからず課題となった。
3	実践結果	・自園でのヒヤリハット、インシデントを元に事故防止委員会で前月と比較し全職員周知する。 ・自園での怪我発生時、事故防止委員会を必ず開き全職員で話し合いを行う。
4	実践結果	・うちの子アプリに登録された送迎者以外は園児引き渡しを行わない。送迎者変更があった際には、早急に修正依頼を依頼してきた。
5	実践結果	・光化学スモッグが発生しやすい気象条件、注意情報を把握し、発生時には適切な対応をとる。

## 6. 実習生・中高生の受入

### 〈1〉今年度の振り返り

希望する学校からの実習生はすべて受け入れてきた。保育士の仕事等を十分に観ていただき、子ども達の関わり方を一緒に考えてきた。実習生の中には、どろんこ会に就職したいと残ってくれた子どもも居た。

中学生には、楽しんで子どもと遊べるよう配慮した。朝霞第四中学校には、ボランティアノートがあり保護者からの一言が添えられていた。素晴らしい取り組みだと思う。

## 〈2〉実習生の受入

日程	学校名	人数	実習内容
7月3～14日	大宮こども専門学校	1人	観察実習
11月3～28日	大宮こども専門学校	1人	責任実習

## 〈3〉中高生の受入

日程	学校名	人数
1月24～26日	朝霞第四中学校	4人
2月7～9日	朝霞第一中学校	3人

## 7. スタッフ研修

### 〈1〉園内研修の開催

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
コンピテンシー自己採点	24日 15名	26日 15名	26日 15名	24日 15名	28日 15名	25日 15名	23日 14名	20日 14名	22日 14名	22日 13名	26日 13名	25日 13名
園研修	28日 15名	26日 15名	23日 15名	28日 15名	25日 15名	29日 15名	27日 14名	24日 14名	29日 14名	26日 13名	16日 13名	21日 13名

### 〈2〉外部研修への出席

日程	主催	研修名	出席	施設長推薦
9月6/9日	埼玉県主催	保健衛生・安全対策	1名	無
9月12/15日	埼玉県主催	障害児保育	1名	有
9月26～28日	埼玉県主催	乳児保育・マネジメント	1名	無
11月11/18/25日	埼玉県主催	マネジメント	1名	無
2月/15・16	埼玉県主催	幼児教育 追加研修	1名	無

### 〈3〉法人支援制度の活用・出席

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業務改善研修 (子育ての質を上げる会議)	19日 1名	17日 1名	21日 1名	19日 1名	23日 1名	20日 1名	18日 1名	22日 1名	20日 1名	17日 1名	21日 1名	21日 1名
施設長勉強会	19日 1名	17日 1名	21日 1名	19日 1名	23日 1名	20日 1名	18日 1名	22日 1名	20日 1名	17日 1名	21日 1名	21日 1名
全社員研修	9～10月に動画視聴にて研修を実施(全スタッフ対象)											

### 〈4〉スタッフ個人別育成計画

施設長が年1回実施するフィードバック面談時に「個人ごとの次期の目標設定と併せて、次期の育成計画を施設長が所定様式を使用して個々に伝えた。半期に一度、中間面談の実施を行い、進捗確認をした。

### 〈5〉全職員、個人の年間計画を立てる。

毎年、4月中旬ごろ各自の目標や年間計画を立て提出してもらっている。今年度も全職員から「1年の目標、半年後、3月までにどう変わるか」を記入してから面談を行った。

## 8. 地域交流

インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症などを理由に、老人施設交流、地域シニア交流等は断られ、実施できなかった。

青空保育は、少しずつ参加して下さる方も出てきた。来年度に期待が持てそうである。

### 〈1〉今年度方針・テーマの振り返り

今年度も、老人施設交流、地域シニア交流、感染症の心配があるため事業所から中止と連絡が来た。

小学校は、交流を何度もお願いするが実現しなかった。見学のみ受け入れて頂き実施する。

### 〈2〉実施した地域交流

活動行事	内容
青空保育(保育園主催)	月1回 公園名:朝霞の森にて
商店街ツアー	週1回 主な行き先:朝霞郵便局、朝霞駅、朝霞警察署、朝霞市立図書館、朝霞駅前交番、朝霞市中央公民館、朝霞市博物館、和光消防署、東武ストア、ウエルパーク、コモディイイダ、お父さんのパン屋さん、うちで花園、花屋まるよし、ブーランジェリーアール、富久屋、ガズ

	ル、丸亀製麺、葵青果店、富岡青果店、塩味醤油醸造、飛田和米穀店、鈴木米店、デンキチ、相沢豊店、広沢観音、出雲大社埼玉分院等
世代間交流	感染症拡大防止のため実施なし
異年齢交流	2月20日に朝霞第四小学校にて見学を実施
地域拠点活動	ちきんえっぐにてクッキング、子育てサロン、園の講座などで活動を行う。
銭湯でお風呂の日	月1回 〈3～5歳児〉 実施

## 9. 小学校との子ども間交流・職員間交流

### 〈1〉今年度の振り返り

朝霞第四小学校見学を実施する。構内の案内もしていただき小学校の様子も目にすることができた。緊張しながら子ども達も小学校に期待を持てた様子である。来年度に繋がる交流になった。

### 〈2〉具体的な連携

日程	学校名・クラス名	参加人数	活動名（会場）	内容
10月26日	埼玉県幼保小連携推進協議会	1名	小学校入学に関わる情報交換会	職員間交流
11月7日	朝霞市幼児教育振興協議会に係る生活科授業参観・合同研修会及び生活科主任研修会	2名	授業参観および小学校入学に関わる情報交換会	職員間交流
1月24日	朝霞市保幼小連絡会	1名	小学校入学に関わる情報交換会	職員間交流
2月20日	朝霞第四小学校	12名	小学校入学に向けて小学校見学	子ども間交流

## 10. 要支援児

### 〈1〉個別支援計画の作成・見直しの状況

支援が必要な子どもに関し、半期に一度個別保育計画を作成していった。家庭や関連機関との連携

を図りながら、一人ひとりに応じた保育内容や配慮を実践し行った。

## 〈2〉 毎月のケース会議開催の状況

4～3月に計12回開催 参加者：2～4名

該当児の1か月の様子、変化、援助などを昼礼や職員会議にて共有を行った。

子ども一人ひとりの成長、良いところを洗い出しながらどのような援助が必要かを共有した。

## 〈3〉 進級引継、および小学校への引継状況

児童要録送付だけでなく、幼保小連携に参加し、直接配慮などの引継ぎを行ってきた。

特別支援学校入学の子には、webにて学校職員との連携をつなぎ園での様子を丁寧に伝える。

## 11. 子育て支援事業

今年度の子育て支援事業・イベント・子育て相談・青空保育を含む延べ来園者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0名	2名	0名	0名	0名	0名	2名						

実施項目	詳細												
園開放	(月)～(土) 9:30～16:30 にて実施												
子育て相談	(月)～(土) 13:00～16:30 ⇒計0件相談実施済み												
自然食堂 親子ランチ 交流	毎週(水) 10:00～12:00 ⇒計7回実施済み 参加者延べ人数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0名	2名	0名	0名	0名	0名	6名	3名	0名	6名	0名	0名	17名
どろんこ 芸術学校 どろんこ 自然学校	毎週(水) 10:00～12:00 ⇒計5回実施済み 参加者延べ人数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
勝手籠設置	(月)～(土) 7:00～20:00 にて実施 門扉前に無人のフリーマーケットかごを設置												
ちきんえっ ぐだより	毎月1日発行												
青空保育 (支援セン ター主催)	月1回 公園名：朝霞の森にて 以下日程にて実施												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0名	0名	0名	0名	0名	0名	2名	3名	0名	0名	0名	0名	5名

## 12. 園運営の向上

### 〈1〉福祉サービス第三者評価の受審

今年度受審なし

### 〈2〉園による自己評価の実施

2023年2月22日に「内部監査チェック表」を用いて、以下の通り、自己評価を実施済み。

自己評価開始時刻：13時30分

自己評価終了時刻：14時30分

自己評価実施者：鈴木里奈、亀井茜、山内茜、勝田夏美

### 〈3〉利用者アンケートの実施

施設利用 保護者に対し、アンケートを実施

アンケート配布日：8月25日

アンケート回収率：120%（両親の回答があったため）

利用者アンケート、今年度も保護者が協力的で回収率120%となった。厳しいご意見もあったが真摯に受け止め改善していく。園の課題として捉え、満足していただける様に園運営を行っていきたい。

## 13. 苦情解決・ケガのうち報告すべき事項

ご意見ご提案デスク（HP・メール・電話）、口頭・書面・連絡帳・ご意見ご提案ボックスによって寄せられた全ての意見・要望・苦情について、原則、「苦情対応体制」に従い、法人として解決を図る。以下、報告すべきご意見・ケガに関しては次の通りとなる。

### 〈1〉報告すべきご意見

第三者委員会への報告すべきご意見：0件

### 〈2〉報告すべきケガ(事故含む)

報告すべき重篤なケガ0件

※なお、報告書内の3月度の数値結果に関しては、すべて見込みの数値となっている。

以上

作成日：2024年3月15日

作成者：メリー★ポピンズ kids 朝霞ルーム 施設長 和田和江